



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-95

(2025. 11. 13)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

研究員 森川 友理

03-5202-7671

s1000790@facetoface.ne.jp

秋田信用金庫におけるベテラン人材の活躍拡大策

ポイント

- 秋田信用金庫は、ベテラン人材の活躍拡大に向けた体制整備に積極的で、各種施策を打ち出している。
- 人事制度を一部改定し、60歳以上の嘱託職員の処遇を改善するとともに、65歳以降の継続雇用条件を撤廃するなどした。
- ベテラン人材の活躍拡大の背景には、職員減少に伴う人手不足に加え、社会環境の変化などに伴う勤労意欲の高いシニア職員の増加がある。
- 同金庫では、職員の定年年齢の延長も視野に入れており、今後も多様な人材の活躍拡大を後押ししていく考えである。

1. ベテラン人材の活躍拡大

わが国では人口減少・少子高齢化が加速しており、多くの信用金庫で常勤役職員数の減少が解決すべき重要な経営課題の一つに浮上してきた。こうした状況下、豊富な知識や経験を有するベテラン人材の活躍拡大に注目が集まる。

本稿で紹介する秋田信用金庫は、ベテラン人材の活躍拡大に積極的で、そのための体制整備に取り組んでいる（図表1・2）。これまでの同金庫のシニア職員に係る人事制度は、50代から職位別に役職定年を迎え、60歳で定年退職、65歳まで嘱託職員として再雇用というものであった（65歳～70歳まで継続雇用は可能だが、その際は人事考課の条件あり）。一方で同金庫では60歳以降も勤労意欲の高いシニア職員が大半を占め、また足元の人手不足が課題であったことから、ベテラン人材の活躍拡大に力を入れることにした。

（図表1）秋田信用金庫の概要（24年度末）

本店所在地	秋田県秋田市
創業	1911（明治44）年3月
出資金	12億55百万円
預金残高	1,426億91百万円
貸出金残高	828億82百万円
店舗数	16店舗
常勤役職員数	158人 （男性95人、女性63人）

（図表2）秋田信用金庫本店



（備考）図表1は信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成、図表2は秋田信用金庫提供

2. 主な活躍拡大策

同金庫は人事制度を一部改定し、①役職定年の年齢の引上げ、②60歳以降の嘱託職員の処遇改善、③65歳以降の継続雇用条件の撤廃、④労働組合の加入対象の拡大、⑤永年勤続者表彰の対象追加などを実施している。

（１）役職定年の年齢引上げ

職位別の役職定年を見直し、2025年度から副部室長・次長クラスの役職定年年齢を60歳に引き上げた。既に実施済の部店長クラスを含め、管理職については定年まで同役職での勤務が可能となった。

（２）嘱託職員の処遇改善

60歳以降の嘱託職員の処遇を改善し、2020年度夏季から職員同様に原則年2回の賞与支給を開始した。また、嘱託職員の時給換算の賃金も直近6年間で約18%上昇した。

（３）65歳以降の継続雇用条件の撤廃

満65歳時の人事考課で65歳以降の継続雇用の可否を決定していたが、2025年度からこの条件を撤廃し、希望する嘱託職員は全員70歳までの継続雇用を可能とした。

（４）労働組合の加入対象の拡大

2025年度から60歳以降の嘱託職員も同金庫の労働組合に加入可能とした。

（５）永年勤続者表彰の対象追加

2025年度から永年勤続者表彰の対象に「勤続40年」を追加した。

（６）その他

同金庫は、若手職員を含めた職員の活躍拡大とエンゲージメント向上を目的とする人事制度改革に取り組んでいる。例えば、2021年度に給与体系を改定したほか、以降毎年職務手当引上げを主とする賃上げを実施している。

3. 今後の計画等

（１）評価

現状、60歳の定年を迎える職員のほぼ全員が同金庫への再雇用を選択しており、一連の改革はシニア職員のエンゲージメント向上に繋がっている。

同金庫にとっても、豊富な知識や経験を有するベテラン人材の活躍メリットは大きく、ベテラン人材・同金庫の双方にウィン・ウィンな施策と位置付けられる。

（２）今後の計画

今後の検討課題は、現状の60歳定年年齢の延長であり、同金庫内では段階的な引上げも視野に入れる。また現在、嘱託職員の大半が本部各部で業務を担っているが、今後は営業店長のサポート役など活躍の幅を広げていきたいとする。

同金庫は、ベテラン人材の活躍拡大に限らず、今後も多様な人材の活躍拡大を後押ししていく考えである。

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

関連レポートのご案内 金庫事例

このほかにも、
信用金庫経営に関する様々な情報を発信していますので、
当金庫 HP からご覧ください！

当研究所 HP トップ : <https://www.scbri.jp/>

関連レポートは
こちら



No.	発行日	タイトル
2024-92	2024/11/6	飯田信用金庫の伴走型事業承継支援についてー「事業承継・引継ぎ補助金 経営革新型」採択実績トップ信用金庫の取り組みー
2024-148	2025/2/21	しずおか焼津信用金庫の「DX トライアル制度」について
2024-168	2025/3/11	甲府信用金庫の「キッズフリマ」を通じた金融教育の実施
2024-180	2025/3/25	島田掛川信用金庫の高校生参加型アントレプレナーシップ研修
2025-22	2025/5/7	たちばな信用金庫のコラボン連携による取引先支援
2025-23	2025/5/7	たちばな信用金庫の諫早商業高等学校との連携策
2025-28	2025/6/6	しずおか焼津信用金庫の未来へつなぐ地場産業活性化策
2025-37	2025/7/9	諏訪信用金庫による「おてつたび」を活用した取引先の人手不足対応への貢献
2025-40	2025/7/25	玉島信用金庫の BtoC マッチングサービスによる終活支援
2025-58	2025/8/25	中兵庫信用金庫の「通信制大学卒業資格取得助成制度」
2025-84	2025/10/6	広島信用金庫の「店舗別周年記念運動」
2025-87	2025/10/24	館山信用金庫 天津小湊支店の移転出店
2025-92	2025/10/31	館山信用金庫の職員寮整備